

都市再生整備計画 事後評価シート  
北長瀬駅周辺地区

令和6年3月

岡山県岡山市

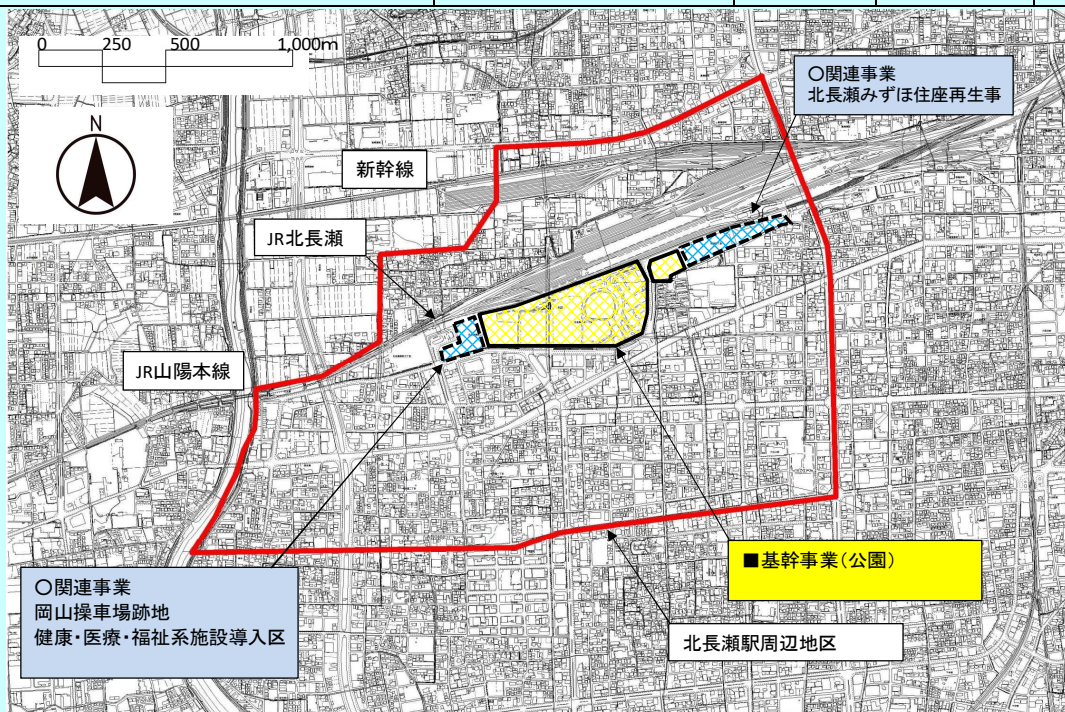
様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	岡山県		市町村名	岡山市		地区名	北長瀬駅周辺地区			面積	286ha		
交付期間	令和元年度～令和4年度		事後評価実施時期	令和5年度		交付対象事業費	2,996百万円	国費率	0.4				
1)事業の実施状況	当初計画に位置づけ、実施した事業		基幹事業	公園(北長瀬未来ふれあい総合公園)									
			提案事業	案内看板整備事業、事業効果分析、パークマネジメント推進事業									
	当初計画から削除した事業		事業名			削除/追加の理由			削除/追加による目標、指標、数値目標への影響				
			基幹事業	なし				-			-		
	新たに追加した事業		提案事業	案内看板整備事業、事業効果分析、パークマネジメント推進事業			関係機関との協議の結果、他事業との調整等により計画の見直しを図ったため。			なし			
			基幹事業	なし				-			-		
交付期間の変更		当初	令和元年度～令和4年度		交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響			-					
		変更	-										
2)都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標		単位	従前値		目標値		数値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期
				基準年度	目標年度	モニタリング	評価値						
	指標1	北長瀬未来ふれあい総合公園の利用者数	人/年	251,455	H29	276,600	R4	-	156.672	△	あり	● 新型コロナウイルス感染症拡大の影響や、公園施設の一部が未供用であったり一時使用できない時期があったため、目標が達成できなかった。現在は公園全体が供用開始したことや、様々なイベントが実施されていることから、1年以内の数値目標達成の可能性は大きい。	R6年度末
	指標2	避難者のトイレ同時使用率	穴/人	0	H30	1/100	R4	-	1/67	○	あり	当初の計画以上の汚水固化回収式トイレを備蓄しているため、目標値を大きく上回った。	-
	指標3	北長瀬駅周辺地区の人口	人	9,950	H30	9,950	R4	-	11,464	○	あり	関連事業のみずほ住座再生事業との相乗効果もあり、予想以上の人口増加があった。	-
指標4	JR北長瀬駅の乗降客数	人/日	8,364	H29	9,050	R4	-	8,994	△	あり	● 新型コロナウイルス感染症拡大により、外出自粛等の影響もあり利用者が減少したため目標を達成できなかった。現在は感染症の影響も落ち着き、乗降客数が回復してきていることから、1年以内の数値目標達成の可能性は大きい。	R6年度末	
3)その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標		単位	従前値		目標値		数値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期
				基準年度	目標年度	モニタリング	評価値						
	その他の数値指標1	-	-	-	-	/	-	/	/	/	-	-	
	その他の数値指標2	-	-	-	-	/	-	/	/	/	-	-	
その他の数値指標3	-	-	-	-	/	-	/	/	/	-	-		
4)定性的な効果発現状況													
5)実施過程の評価	実施内容			実施状況				今後の対応方針等					
	モニタリング	なし	都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				-						
	官民連携による取組	西部総合公園活用準備会	都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				● 令和5年度に本公園周辺の地域団体、大学等や本公園を利活用する活動団体ならびに市、公園管理者等で構成される協議会を設置。今後、本協議会の提言を参考に公園利用者のさらなる利便性向上を図る。						
	持続的なまちづくり体制の構築	なし	都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				-						

## 様式2-2 地区の概要

### 北長瀬駅周辺地区(岡山県岡山市) 都市再生整備計画事業の成果概要

まちづくりの目標	目標を定量化する指標	従前値	目標値	評価値
総合公園の整備等による災害に強く賑わいあるまちづくり ・誰もが安心して住み続けられるまちづくりを推進する ・岡山市西部地区の新拠点として賑わいのあるまちづくりを推進する	北長瀬未来ふれあい総合公園の利用者数 単位:人/年	251,455 H29	276,600 R4	156,672 R4
	避難者のトイレ同時使用率 単位:穴/人	0 H30	1/100 R4	1/67 R4
	北長瀬駅周辺地区の人口 単位:人	9,950 H30	9,950 R4	11,464 R4
	JR北長瀬駅の乗降客数 単位:人/日	8,364 H29	9,050 R4	8,994 R4



#### まちの課題の変化

- ・公園内に芝生広場やイベント広場などオープンスペースの整備により、大型イベントの誘致も可能となり、北長瀬駅周辺の賑わいの拠点となった。
- ・各種防災施設等の整備が完了し、災害発生時に必要な防災機能が確保された。

#### 今後のまちづくりの方策 (改善策を含む)

- ・利用可能となった賑わい拠点を最大限活用し、更なる賑わい創出を図るため、公園管理者と協力し、利用者増加に向けたイベント等を実施する。
- ・市、公園管理者、市民、学識経験者等で組織された協議会を活用し、相互に連携・調整しながら公園を効率的・効果的に管理・運営することで、公園の魅力向上と利用者の利便性向上を進める。